

1 貴社の概要等について

(1) 貴社の概要についてお伺いします。

貴社名			従業員数 (※1)	
業種番号 (日本標準産業分類・中分類) (※2)			調査対象 企業区分 (※3)	
回答者様	所属部署・役職			
	氏名			
	電話番号		所在地 (都道府県名)	

※1 当該事業所の従業員数(パート・アルバイト、契約社員など直接雇用している非正社員を含み、派遣社員、請負社員は除く)を入力して下さい。

※2 業種番号欄には、別紙2-3(コード表 2 日本標準産業分類第14回改定表)の中から中分類の番号(数字2桁)を記載して下さい。

※3 調査対象区分欄には、別紙2-1に記載している機械設計、機械加工、金属加工等の区分(a、b、cで表記)から主たる区分を1つ記載して下さい。

(2) 貴社の経営戦略上、以下の項目についてどの程度重要と思われますか。

(①から⑩の項目ごとに、1つに○)

	重要である	どちらかと言えば重要である	どちらかと言えば重要でない	重要でない
① 新製品・新サービス・新事業開発	1	2	3	4
② 国際化の対応	1	2	3	4
③ 優秀な人材確保	1	2	3	4
④ 人材育成 (技能継承含む)	1	2	3	4
⑤ 技術力の強化	1	2	3	4
⑥ 売上・シェア拡大	1	2	3	4
⑦ 収益性向上	1	2	3	4
⑧ 顧客満足度の向上	1	2	3	4
⑨ マーケティング、 販路・市場開拓	1	2	3	4
⑩ 人件費の圧縮	1	2	3	4

2 貴社の人材確保に関して

(1) 今後の採用予定はどのようにお考えですか。

(①、②の項目ごとに、1つに○)

	現在、採用を考えている	現在考えていないが、今後は必要になる	現在も今後も必要ない	わからない
① 新卒採用	1	2	3	4
② 中途採用	1	2	3	4

(2) 新卒の採用に当たって、どのような教育機関を重視していますか。

(主なもの3つまで○)

1 高校卒	2 専門・各種学校卒	3 高等専門学校卒
4 大学卒	5 ポリテクカレッジ卒	6 都道府県立職業能力開発施設卒
7 その他(具体的に		

(3) 中途採用に当たって、よく用いる求人手段は何ですか。
(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1 公共職業安定所への求人 | 2 求人広告・求人誌・求人サイトへの掲載 |
| 3 派遣・紹介会社への依頼 | 4 職業訓練機関等への求人 |
| 5 自社ホームページ | 6 知人の紹介 |
| 7 その他 (具体的に) | |

(4) 中途採用に当たって、人材として特に重視する事項は何ですか。
(主なもの3 つまで○)

- | | | | | |
|----------------|---------------|------|---------|------|
| 1 職歴、キャリア、実務経験 | 2 学歴 | 3 人柄 | 4 技能・技術 | 5 年齢 |
| 6 資格 | 7 その他 (具体的に) | | | |

3 貴社の人材育成に関して

(1) 人材育成に関する課題は何ですか。
(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1 指導する人材が不足している | 2 人材育成を行う時間がない |
| 3 育成してもすぐ辞めてしまう | 4 金銭的余裕がない |
| 5 適切な教育訓練機関がない | 6 訓練計画の立て方がわからない |
| 7 訓練効果の測り方がわからない | 8 従業員の強み・弱みの確認の仕方がわからない |
| 9 その他 (具体的に) | |

(2) 職業能力開発促進法に定める職業能力開発推進者を選任していますか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1 選任している | 2 選任していない |
|----------|-----------|

(3) 具体的な人材育成計画を作成していますか。
(1 つに○)

- | | | |
|----------|-----------|----------------------------|
| 1 作成している | 2 作成予定である | 3 作成していない (下記 3 - i に進む) |
|----------|-----------|----------------------------|

↓
(3) - i 上記(3) で「 3 作成していない」を選択された方にお伺いします。
作成していない理由は何ですか。(1 つに○)

- | |
|-----------------------------|
| 1 人材育成計画の作成を担当する部課がない |
| 2 人材育成計画を作成できる人材がない |
| 3 人材育成計画を作成する時間がない |
| 4 人材育成計画を作成する金銭的余裕がない |
| 5 人材育成計画の作成方法がわからない |
| 6 人材育成計画を作成する必要がある (具体的に) |
| 7 その他 (具体的に) |

(4) 人材育成の目標として、どのようなものを重視していますか。
(主なもの5 つまで○)

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1 環境変化への組織適応力 | 2 マネジメント力 |
| 3 組織全体の業務推進力 | 4 技能継承 |
| 5 新技術の導入 | 6 生産性の向上 |
| 7 OJTを実施する上での指導力 | 8 品質の向上と高付加価値化 |
| 9 課題発見・解決力 | 10 資格取得等 |
| 11 現状の専門的知識及び技能・技術の向上・拡大 | |
| 12 その他 (具体的に) | |

別シート

3 貴社の人材育成に関して

(5) 次の分野の具体的な人材育成の実施方法は、どのようなものですか。
(あてはまるもの全てに○)

	OJTによる訓練	Off-JTによる訓練							
		近隣にある民間教育訓練機関	他の地域の民間教育訓練機関	地方自治体等、公的な教育訓練機関 (高齢・障害・求職者雇用支援機構除く)	グループ企業または業界団体の教育訓練機関	オンライン教育 (通信教育を含む)	講師を招いた社内内の研修	高齢・障害者雇用支援機構	周辺に教育訓練機関がない
① 専門的職業能力 (以下②③を除く) の基礎的スキル	1	2	3	4	5	6	7	8	9
② デジタルスキル	1	2	3	4	5	6	7	8	9
③ 総務・人事労務 ・経理等のスキル	1	2	3	4	5	6	7	8	9

施設事務局記載欄	
調査年月日	
令和 年 月 日	
ヒアリング実施者	施設番号 (※4)
	所属部署・役職
	氏名
メモ欄	

※4 施設番号欄には、別紙2-3(コード表 1 施設番号)の中から該当する番号を記載して下さい。

4 DX への対応（デジタル技術の活用など）について

（1）デジタル人材の採用予定はどのようにお考えですか。

（①、②の項目ごとに、1つに○）

	現在、採用を考えている	現在考えていないが、今後は必要になる	現在も今後も必要ない	わからない
① 新卒採用	1	2	3	4
② 中途採用	1	2	3	4

（2）デジタル技術を活用していく上での課題は何ですか。

（あてはまるもの全てに○）

- 1 デジタル技術の導入方法がわからない
- 2 デジタル技術導入の効果がわからない
- 3 デジタル技術を導入する金銭的余裕がない
- 4 デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材がいない
- 5 デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の育成方法がわからない
- 6 デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材を確保・育成する金銭的余裕がない
- 7 その他（具体的に _____）

（3）デジタル技術を活用するために今後必要となる人材に求めるものは何ですか。

（あてはまるもの全てに○）

- 1 自社が置かれた経営環境や事業環境の理解
- 2 自社が保有する技能や製品に係る知識
- 3 自社が保有する設備・装置や担当する工程での仕事に係る知識
- 4 他社で開発されたデジタル技術を応用した製品・サービスを活用できる能力
- 5 プログラミング、システム開発ができる能力
- 6 データ分析ができる能力
- 7 その他（具体的に _____）

（4）デジタル技術の進展に伴う仕事（職務）の変化としてどのようなものがありますか。

5 その他、GX への対応（環境問題への対応・カーボンニュートラルの実現に向けた取組など）として取り組まれていることはありますか。また、仕事（職務）の変化としてどのようなものがありますか。

専門的職業能力に関する調査票(機械関連職務)

調査票2

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何が必要だと思われますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

機械関連職務調査票NO.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
機械設計	トレース	・設計準備				
		・公差とはめ合い				
		・機械要素製図				
		・2次元CAD				
		・図形作成と編集				
	部品設計	・トレース				
		・部品図				
		・組立図				
		・スケッチ				
		・要素設計				
		・締結要素設計				
		・軸系要素設計				
・油・空圧設計						
・機構設計						
・設計標準化						
図面管理	・3次元CAD					
	・3次元モデリング					
	・カスタマイズ					
	・データ変換					
	・図面管理					
製品設計	・製品企画					
	・開発計画書					
	・試作計画書の作成					
	・試作図面					
	・有限要素法解析					
	・解析モデルの作成					
	・評価方法					
	・製品化の規制					
	・製品化の規格					
	・試作					
試作・試験	・組立・表面加工					
	・実用試験					
	・開発完了報告書					
治工具設計	・位置決め					
	・材料					
	・精度					
機械設計	プレス金型設計	・プレス加工				
		・金属材料				
		・金型設計				
		・プレス金型CAE				
	プラスチック金型設計	・射出成形				
		・成形材料				
		・射出金型CAE				
		・解析モデルの作成				
	生産システム設計	・解析結果の評価				
・QC工程表						
・設計資料の解析						
設計企画	・品質システムにおける主体業務					
	・品質における関連業務					
	・その他の関連業務					
機械保全	機能的修理	・修理準備				
		・故障診断				
NC装置修理	・分解・組立・調整					
	・NCプログラム					
旋盤加工	外径加工	・制御基板				
		・加工準備				
		・外径加工				
		・溝加工				
	内径加工	・ローレット加工				
・穴ぐり						
ねじ加工	・三角ねじ					
	・台形ねじ					
はめ合わせ加工	・多糸ねじ					
NC旋盤加工	NC旋盤オペレート	・テーパはめ合わせ加工				
		・加工準備				
	プログラミング	・加工				
		・プログラミング				
NC旋盤加工	・CAD/CAM					
	・ツールセット					
		・プログラムチェック				

専門的職業能力に関する調査票(機械関連職務)

調査票2

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思われるか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

機械関連職務調査票NO.2

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
フライス盤加工	六面体加工	・加工準備 ・平面削り ・六面体加工				
	溝加工	・側面削り ・溝加工				
	はめ合わせ加工	・勾配削り ・曲面削り ・ボーリング ・はめ合わせ				
マシニング加工	マシニングセンタオペレート	・加工準備 ・加工				
	プログラミング	・プログラミング ・CAD/CAM				
	マシニングセンタ加工	・ツールセット ・プログラムチェック				
研削加工	平面研削加工	・加工準備 ・平面加工				
	円筒研削加工	・円筒研削 ・テーパ研削				
	成形研削加工	・角度成形研削 ・R成形研削 ・溝・深溝研削 ・砥(と)石成形				
研金磨属	金属研磨	・研磨準備 ・研磨作業				
歯車加工	歯車加工	・加工準備 ・歯切り作業 ・歯車検査 ・段取り ・歯切り盤の保守 ・転位歯車 ・歯形修正				
		・加工準備 ・加工				
		・形彫り放電加工プログラミング ・ワイヤ放電加工プログラミング ・CAD/CAM				
		・プログラムチェック				
		・抜き加工 ・曲げ加工 ・絞り加工 ・仕上げ・バリ取り ・冷間鍛造・温間鍛造 ・パイプ成形 ・順送り加工 ・ロボット加工				
		・タレットパンチ加工準備 ・タレットパンチ加工 ・機械・金型の整備 ・レーザー加工準備 ・レーザー加工 ・レーザー機械等の整備 ・せん断・折り曲げ加工準備 ・せん断・折り曲げ加工 ・機械等の点検・整備				
(塗装)	吹き付け塗装	・素地調整 ・塗装 ・検査				
	カチオン塗装	・素地調整 ・塗装 ・検査				
溶接・溶断	溶接	・溶接準備 ・被覆アーク溶接 ・マグ・ミグ溶接 ・TIG溶接				
	溶接施工管理	・溶接施工計画 ・溶接施工管理				
	溶断	・ガス切断 ・プラズマ切断				
鑄造	鑄造(砂型)	・鑄造準備 ・鑄造 ・判定 ・表面処理 ・焼ならし				

専門的職業能力に関する調査票(機械関連職務)

業 種 _____ 会 社 名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何かが必要だと思いますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

機械関連職務調査票NO.3

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)	
			(若年者)	(40歳以上)			
ダイカスト	ダイカスト	・ダイカスト準備					
		・鋳造					
		・検査 ・金型					
銅の熱処理	一般熱処理	・炉積み					
		・操炉					
		・測温					
		・焼入れ					
		・焼戻し					
		・焼ならし					
		・焼なまし					
表面熱処理	表面熱処理	・高周波焼入れ					
		・浸炭熱処理					
		・真空熱処理					
機械組立	組立	・組立準備					
		・機械組立					
		・外部配線					
組立管理・改善	組立管理・改善	・組立管理					
空配管(潤滑)	配管	・一次側配管					
		・油圧配管					
		・空圧配管					
		・潤滑配管					
配管施工管理	配管施工管理	・施工管理					
出荷検査	出荷検査	・出荷検査の分類と定義					
		・検査業務					
		・検査員資格					
		・出荷検査の基準と責任及び権限					
		・検査基準の見直し					
		・検査用計測機器					
		・組立内の識別					
		・出荷許可					
測定・検査	材料試験	・検査準備					
		・硬さ試験					
		・強度試験					
	非破壊検査	非破壊検査	・超音波探傷試験				
			・放射線透過探傷試験 ・磁粉探傷試験				
	機械測定	機械測定	・表面粗さ測定				
・3次元測定							
計測器の精度管理	計測器の精度管理	・トレーサビリティの維持管理					
		・校正					
CAT技術	CAT技術	・CAT					
品質管理	品質管理実務(補助)	・品質管理に関する補助					
		・品質管理資料の作成					
	品質管理実務	品質管理実務	・品質管理活動の推進				
			・内部品監査				
			・立会業務(社内外)				
			・受入れ検査立会				
			・不良品対策				
			・苦情処理				
	特許出願維持管理	特許出願維持管理	・特許の申請				
	実用新案出願維持管理	実用新案出願維持管理	・実用新案の申請				
	品質管理推進	品質管理推進	・不良品予防対策活動				
			・PL法の対応				
・苦情処理管理							
・品質企画の申請							
・現場改善活動の統括							
ライセンス係争	ライセンス係争	・特許問題					
品質経営戦略	品質経営戦略	・全社的品質管理					

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何かが必要だと思われませんか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

機械関連職務調査票NO.4

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
生産管理	生産計画実務(補助)	・生産計画作成に関する補助				
	生産統制管理実務(補助)	・生産統制管理に関する補助 ・生産、製品に係わる各種図面の管理				
	生産計画実務	・材料・部品計画の作成 ・資材調達計画の作成 ・手順(工程)計画の作成 ・基準日程の作成 ・工数計画 ・設備稼働計画の作成 ・日程計画の編成 ・生産計画の作成 ・仕込み品手配 ・生産手配 ・試作機械フォロー				
生産統制管理実務	・作業編成(工程) ・仕込み品管理 ・本体機番引当 ・作業分配 ・生産仕様確認 ・生産実績管理 ・生産・出荷進行調整 ・納期管理 ・QC活動					
生産計画推進	・生産予測 ・生産システムの設計と策定 ・生産システムの導入 ・中・長期的な生産計画の立案と策定 ・小日程管理 ・中日程管理 ・組立フロアスペース調整					
生産統制管理推進	・作業改善の立案と推進 ・納期管理不具合対策 ・生産管理システムの管理 ・生産品質の管理					
企業情報システム化戦略	・企業情報システム(ERP)の設計と導入 ・企業情報システム(ERP)の管理と推進					

専門的職業能力に関する調査票(電気関連職務)

調査票2

業 種 _____ 会 社 名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思われませんか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

電気・電子関連職務調査票NO.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)		
			(若年者)	(40歳以上)				
電子部品	半導体デバイス	・設計 ・評価						
	半導体パッケージ	・設計 ・評価						
	半導体製造プロセス	・設計 ・評価						
基板設計	パターン設計	・外形サイズ設計・搭載設計 ・パターン設計						
	基板形成	・多層配線基板形成 ・多層配線基板オープン・ショート検査 ・入出力端子形成 ・抵抗体トリミング ・IC・チップ部品ダイボンディング ・ILB(インナー・リード・ボンディング)・ OLB(アウター・リード・ボンディング)						
		基板検査	・電気機能検査 ・エージング ・シール					
			実装基板設計	・マーキングデザイン設計 ・マーキング治工具設計 ・実装基板(MCM)設計				
			アナログ回路設計	・電子部品選定 ・オペアンプ選定 ・オペアンプ回路設計 ・アクティブフィルタ設計				
ディスクリート回路設計	・低周波増幅回路設計 ・電力増幅回路設計 ・発振回路設計							
	デジタル回路設計	・デジタルIC選定 ・基本論理回路設計 ・組合せ論理回路設計 ・A/D、D/A変換回路設計 ・非同同期順序回路設計 ・同期式順序回路設計						
PLD・FPGA回路設計		・PLD回路設計 ・FPGA回路設計 ・トップダウン設計						
		マイクロプロセッサ	・マイコンハードウェア設計 ・I/Oインターフェース設計 ・プログラミング開発					
信号処理回路設計			・DSPリアルタイム信号処理設計 ・DSPフィルタ設計 ・画像処理回路設計					
	ローノイズ回路設計	・ローノイズアンプ設計 ・シールド実装						
電源回路設計		・シリーズレギュレータ回路設計 ・スイッチングレギュレータ回路設計						
	表示回路設計	・LED・蛍光表示回路設計 ・液晶表示回路設計						
入力回路設計		・入力素子(センサ等)の選定 ・センサ回路設計 ・データ抽出・処理						
	電力変換回路設計	・パワーデバイス選定 ・インバータ回路設計 ・位相制御回路設計						
駆動回路設計		・DCモータ電源回路設計 ・ブラシレスモータ駆動回路設計						
	高周波回路設計	・高周波増幅回路設計 ・周波数変換及びIF・検波回路設計 ・局部発振回路設計 ・発振・変調回路設計 ・電力増幅器設計 ・アンテナ設計 ・高周波回路実装 ・高周波IC実装 ・パラメータ測定						
EMC対策		・EMI対策 ・EMS対策 ・イミュニティ計測						
		電子部品・プリント基板の熱設計	・プリント基板の熱設計 ・電子部品の熱設計 ・熱シミュレーション					

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思われませんか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

電気・電子関連職務調査票NO.2

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
通信システム開発	伝送回路設計	・伝送路回路設計 ・端末インターフェース回路設計				
	アナログ通信システム設計	・非同期モデム通信設計				
	デジタル通信システム設計	・同期型シリアル通信設計				
		・非同期型シリアル通信設計				
		・パラレル通信設計 ・ネットワーク通信設計(TCP/IP等)				
	有線通信システム設計	・電気通信システム設計 ・光通信システム設計 ・伝送品質評価				
無線通信システム設計	・無線通信システム設計 ・移動体通信システム設計					
ソフトウェア開発	開発環境の構築	・プログラミング環境の構築				
		・シミュレータソフトウェアの取り扱い				
		・インサーキットエミュレータの取り扱い				
		・オペレーティングシステムの選定				
	プログラム開発	・プログラム命令の確認 ・プログラミング				
制御方式決定	・古典制御アルゴリズムの作成					
	・現代制御アルゴリズムの作成					
	・適応制御アルゴリズムの作成					
	・繰り返し学習制御アルゴリズムの作成 ・可変構造制御アルゴリズムの作成 ・ファジィ制御アルゴリズムの作成 ・ニューラルネットワークアルゴリズムの作成					
制御理論の融合	・制御理論融合					
電子機器組立	部品組立	・部品の取り付け				
		・ねじ締め付け				
		・プリント基板組立				
	配線・端末処理	・配線作業 ・端末処理				
接続	・はんだ付け					
	・ワイヤラッピング作業 ・圧着作業					
電子機器測定	・機器測定(電圧電流、インピーダンス測定等)					
試験・試験	試作	・試作品の作製				
	試験	・試験				
	評価	・試作・試験評価				
	試作・試験統括	・試作・試験統括				
測定・検査	測定	・自動計測(データ計測、データ解析等)				
		・電気計測(電気・振動・騒音、耐電圧測定等) ・計測評価				
	検査・試験	・検査・試験				
自動化制御	基本設計	・制御仕様書の作成				
		・電源容量計算				
		・センサ選定				
		・アクチュエータ選定				
		・工程表作成				
		・コスト計算				
	設計図面作成	・I/O割付設計 ・電気回路設計				
	制御盤設計	・製作仕様書の作成				
		・電線・器具類の選定				
	制御回路設計	・有接点シーケンス制御回路設計				
		・PLC制御回路設計				
		・A/D、D/A変換制御回路設計				
		・位置決め制御回路設計				
・データリンクシステム制御回路設計						
・パソコン制御システム						
・フィードバック制御回路設計 ・画像処理システム設計						
制御盤組立	・接続作業					
	・部品取り付け					
	・配線作業 ・検査(外観、導通、通電等)					
設計確認	・試運転・調整計画					
	・試運転・調整					
	・評価					
完成図書管理	・図書作成・管理					
	・制御設計クレーム・トラブル対応					
保全	・絶縁診断					
	・制御回路試験					
	・制御系修理					

業 種 _____ 会 社 名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思われませんか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

組込み関連職務調査票NO.1

職務 1	職務 2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)	
			(若年者)	(40歳以上)			
製品企画	製品企画	プロダクトマネジメント					
品質保証	品質保証	品質計画					
		レビューマネジメント					
		テストマネジメント					
		製品品質分析・評価 プロセス品質分析・評価					
開発支援	開発プロセス改善	開発プロセス設定					
		開発プロセスアセスメント					
		開発プロセス改善					
	開発環境整備	開発環境構築	開発環境運用				
			構成管理システム				
			開発環境整備計画				
			開発環境マネジメント				
			構成管理・変更管理				
	知財マネジメント	知財マネジメント	知財マネジメントシステム				
			知財マネジメント				
システム設計	システム設計	システム要求分析					
		システム方式設計					
	プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメント	統合マネジメント				
			スコープマネジメント				
			タイムマネジメント				
			コストマネジメント				
			品質マネジメント				
			人的資源マネジメント				
			コミュニケーションマネジメント				
			リスクマネジメント				
調達マネジメント							
ハードウェア開発	ハードウェア開発	ハードウェア設計(デジタル回路)					
		プリント配線板製造					
		システム検査					
		ハードウェア要求分析					
		ハードウェア設計(アナログ・デジタル回路混在)					
		プリント配線板設計					
	プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメント	ハードウェア設計(高周波回路)				
			統合マネジメント				
			スコープマネジメント				
			タイムマネジメント				
ソフトウェア開発	ソフトウェア開発	コストマネジメント					
		品質マネジメント					
		人的資源マネジメント					
		コミュニケーションマネジメント					
		リスクマネジメント					
		調達マネジメント					
	プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメント	ソフトウェア詳細設計				
			ソフトウェアコード作成				
			プログラムテスト				
			ソフトウェア要求分析				
ソフトウェア開発	ソフトウェア開発	ソフトウェア方式設計					
		ソフトウェア結合テスト					
		統合マネジメント					
		スコープマネジメント					
		タイムマネジメント					
		スケジュールコントロール					
	プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメント	品質マネジメント				
			人的資源マネジメント				
			コミュニケーションマネジメント				
			リスクマネジメント				
テスト	システムテスト	システム結合テスト					
		システム結合テスト仕様設計					

専門的職業能力に関する調査票(設備工事関連職務)

調査票2

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思われませんか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

電気・通信設備関連職務調査票NO.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しづらい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
電気・通信設備	設計	・受変電・発電機設備設計				
		・幹線設備設計				
		・動力設備設計				
		・電灯・コンセント設備設計				
		・防災設備設計				
		・ネットワーク設備設計				
		・計装設備設計				
		・避雷針設備設計				
		・光通信設備設計				
		・電話回線通信設備設計				
		・CATV(TV等)設備				
電気・通信設備	積算・見積り	・工事原価算定				
		・数量の拾い出し				
		・労務費算定				
		・見積書作成				
		・積算・見積データ管理				
電気・通信設備	施工計画	・官公庁申請・届出				
		・仮設計画				
		・施工計画				
電気・通信設備	工程管理	・工程計画				
		・工程管理				
電気・通信設備	資材管理	・資材計画(発注計画、搬入計画等)				
		・資材発注				
		・現場管理(搬入管理、保管管理等)				
電気・通信設備	品質管理	・品質管理				
		・検査(中間検査、自主検査、官公庁検査等)				
電気・通信設備	施工	・配管(布設、支持、屈曲、接続、接地等)				
		・配線(配線、接続、絶縁、接地等)				
		・光ケーブル施工				
		・ネットワーク施工				
		・機器据付				
電気・通信設備	引渡し・付帯サービス	・竣工図書・取扱説明書の作成				
		・保守要員への取り扱い説明				
		・アフターサービス				
電気・通信設備	試験・検査	・試験・検査				
電波障害対策	障害の予測・調査	・障害の予測計算				
		・調査計画				
		・事前・事後調査				
電波障害対策	個別アンテナ設備	・対策方式の選定				
		・設計				
		・施工				
電波障害対策	共同受信設備	・現地調査				
		・受信点・支持物測量				
		・設計				
		・施工				

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何かが必要だと思われるか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かす

建築設備関連職務調査票NO.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
建築設備	空調和設備	・冷凍装置の保守・診断				
		・冷凍空調設備設計				
		・冷凍空調設備保守・診断				
		・冷凍空調設備の電気・電子制御				
		・空調電気配線				
		・空調設備及び工事の積算				
		・冷媒配管施工				
		・ダクト設計				
		・蓄熱式空調整備の設計・施工				
		・空調熱負荷計算と機器容量の算定				
		・天井放射式冷暖房システムの計画				
		・CADによる設備図面作成				
		建築設備	給排水衛生設備	・給湯設備設計		
・給湯設備施工						
・給湯設備施工(エコキュート等)						
・給排水設備の設計						
・給排水設備の施工						
・ボイラーの保守・診断						
・ボイラーの電気配線						
・給排水設備の積算・見積						
・給排水設備施工管理						
・配管施工						
・衛生設備設計						
・衛生設備施工						
・CADによる設備図面作成						
建築設備	防災設備	・防災設備設計				
		・防災設備の積算・見積				
		・防災設備施工				
		・防災設備施工管理				
		・防災設備の保守・点検				
		・CADによる設備図面作成				
建築設備	ビル設備管理	・ネズミ・害虫の駆除				
		・ビル内環境測定				
		・空調設備管理				
		・ビルクリーニング				
		・清掃機器類の保守				
		・ビル設備管理				
		・清掃作業計画				
		・ビル設備監視制御盤の操作				
		・衛生設備管理				
		・セキュリティ(防犯)管理				
		・電気設備管理				
		・防災設備管理				
		建築設備	ガス設備施工	・ガス設備設計		
・ガス設備施工(配管等)						

専門的職業能力に関する調査票(建築関連職務)

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何が必要だと思われますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、

建築関連職務調査票NO.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
建築計画	建築製図・トレース	<ul style="list-style-type: none"> ・製図道具の取り扱い ・図面の見方(木造、鉄筋コンクリート造、鉄骨) ・木造住宅図面の書き方 ・配置図及び平面図の作成 ・断面図及び立面図の作成 ・矩計図の作成 ・木造トレース ・鉄筋コンクリート造トレース ・鉄骨造トレース ・鉄筋コンクリート造詳細図製図 ・輸入住宅の図面と読解 				
	模型、プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅模型の製作 ・模型撮影 ・プレゼンテーションと模型の活用 ・建築パースの作図 ・陰影、着色、彩色 ・アイソメ、アクソメ図の作成 				
	建築情報支援	<ul style="list-style-type: none"> ・2次元CAD ・建築CG静止画 ・建築CGアニメーション ・3次元CAD ・CADカスタマイズ ・電子入札、納品 ・インターネットからの建築カタログ、CADデータ、画像データの収集・処理・整理方法 				
	図面管理	<ul style="list-style-type: none"> ・図面管理 				
	設計	<ul style="list-style-type: none"> ・個人及び集合住宅設計の手法 ・学校、商店、事務所設計の手法 ・法規制の検討(採光、換気、排煙、構造) ・基本設計図書(配置図・各階平面図・断面図・立面図、パース)の作成 ・構造設計(基礎、床組、小屋組、軸組図) ・実施設計図書の作成(意匠、構造、設備、仕様書、工事費概算、確認申請) ・省エネルギー設計 ・換気設計 ・バリアフリー設計 ・商業施設設計 ・パッシブソーラー設計 ・光環境設計 ・屋上緑化設計 ・断熱・気密設計 ・寒地住宅設計 ・音響設計 				
	企画開発	<ul style="list-style-type: none"> ・地理情報システムを活用した建築企画設計 ・躯体積算 ・仕上げ積算 ・コストプランニング ・カラーコーディネート ・キッチン計画 ・カビ対策 ・シックハウス対策 ・クリーンルーム設計 ・都市計画・建築計画のための統計分析 ・建物のライフサイクル管理 ・環境への配慮 ・建築法規 ・環境アセスメント ・地下室の環境設計 ・都市計画に関する法規 ・リフォーム計画 ・建築設備計画 				

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何が必要だと思われますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、

建築関連職務調査票NO.2

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員育成に必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
建築計画	インテリア計画	・インテリア製図				
		・インテリアパース				
		・インテリア模型				
		・インテリアコーディネート				
		・人間工学とインテリアデザイン				
		・照明設計				
	エクステリア計画	・植栽計画				
		・植栽図				
		・工事費・管理費の算出				
		・緑化計画				
	環境測定	・造園設計				
		・室内環境測定				
・環境評価(POE)						
・隙間測定・気密測定						
・温度・湿度計測						
・光測定						
・加湿と環境改善						
・防曇技術						
・サーモグラフィによる建物診断						
・水質測定						
管理・流通	・室内の微生物測定					
	・清浄度評価					
	・経営診断					
	・経営管理					
	・環境国際規格ISO14000					
	・建設業とISO9000シリーズ					
	・内部品質監査					
	・住宅性能管理					
	・ファミリーマネジメント(FM)					
	・分離発注と直営工事					
	・サブシステムの部品化					
	・モジュラーコーディネーション					
	・住宅・建材の生産システム(部品のジョイントと組立)					
	・PLと保証					
建設現場労務管理	労務管理実務(補助)	・海外プロジェクト管理				
		・建材の輸入と流通システム				
	・輸入住宅の工法					
建設現場労務管理	労務管理	・労務管理に関する補助				
		・文書作成				
	・文書作成・管理					
建設現場労務管理	労務管理	・社内規定の管理				
		・勤怠管理				
		・作業環境の整備				
	労務管理推進	・健康診断の実施				
		・事務処理の効率化				
建設現場労務管理	労務管理推進	・安全衛生対策				
		・就業管理				
		・労働条件調査・分析				
		・労働条件の改定				

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何が必要だと思われますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、

建築関連職務調査票NO.3

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
建築 構造	構造解析	・構造診断				
		・応力解析				
		・構造計算				
		・振動測定				
		・有限要素法解析(静的、動的)				
・地震応答解析						
・地盤の安全性解析						
・建築材料試験						
・ひずみ測定						
・構造計算書読解						
		・CAD活用と構造解析				
	木質構造設計	・在来軸組構造				
		・2×4工法				
		・構造物の構造設計				
		・耐震安全性				
		・構造性能評価				
		・3階住宅の構造設計				
		・耐震診断と補強				
		・施工計画				
	・施工管理計画					
	鉄骨構造設計	・S造構造計算				
		・パソコン活用構造計算				
		・構造図の作成				
		・熱処理と溶接変形解析				
		・鉄骨構造物の構造計算と実挙動				
		・鉄骨構造接合部評価				
	・鉄骨建築溶接接合部の設計					
	鉄筋コンクリート設計	・耐震設計				
		・RC造建築物の構造計算				
		・RC造建築物の耐震診断				
		・マスコンクリートの温度応力解析				
		・構造物のせん断補強				
		・RC造建築物の耐震補強				
	・RC構造の保有水平耐力解析					
	その他構造設計	・制震構造の設計と解析				
		・免震構造設計				
土木	土木設計	・土木製図				
		・土木用CAD				
・地形模型の製作						
・土木設計						
・土木積算						
・土地登記と地積測量						
・地盤測定, 地盤性状解析						
・土木工事の予算・原価管理						
・地盤改良						
・土木工事の耐震設計						
・CALS対応土木設計						
・地形データの3次元化						
・土木測量設計						
		土木施工	・橋梁施工			
	・コンクリート施工					
	・基礎工事					
	・トンネル工事					
	・高速道路工事					
	・河川工事					
	・上下水道工事					
	・軌道工事					
	・災害復旧工事					
	・海上工事					
	その他	・地山掘削				
		・砂利採取				
		・採石				

専門的職業能力に関する調査票(建築関連職務)

調査票2

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何が必要だと思われますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、

建築関連職務調査票NO.4

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
建築施工	施工計画	・コンクリート躯体図作成				
		・配筋詳細図作成				
		・コンクリート躯体施工図作成				
		・平面詳細図の作成				
		・仕上工事の施工図作成				
		・鉄筋加工組み立て図作成				
		・各種工事の工程管理表の作成				
		・仮設構造物の計算と施工計画				
		・工程表・各種報告書作成				
		・CADによる各種施工図面作成				
建築施工	施工管理	・建築施工管理と法規				
		・建築生産管理				
		・請負契約				
		・工程管理				
		・安全管理				
		・品質管理				
		・原価管理				
		・現場運営管理				
		・コンクリート施工管理				
		・鉄骨構造物製作管理				
建築施工	躯体工事	・鉄筋の加工・組立				
		・コンクリートブロック造				
		・型枠施工				
		・寄せ棟屋根				
		・木造軸組				
		・規矩術				
		・入母屋				
		・ログハウス				
		・レベルによる測量				
		・平板による測量				
建築施工	測量	・セオドライトによる測量				
		・光波測距儀による測量				
		・セオドライトを用いた曲線設置の測量				
		・レベル・セオドライトを用いた丁帳設置の測量				
		・レベルによる縦断測量および横断測量				
		・表装、軸装				
建築施工	仕上げ工事(エクステリア含む)	・塗装				
		・床張り				
		・タイル工事				
		・家具製作、建具				
		・造園				
		・レンガ積み				
		・石工				
		・左官				
		・ブロック				
		建築施工	リフォーム	・インテリア		
・エクステリア						

専門的職業能力に関する調査票(環境関連職務)

調査票2

業種 会社名

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何が必要だと思われるか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

再生可能エネルギー(太陽光発電、他)関連職務調査票No.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しづらい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
基礎・設置工事	建築施工、設置	工事計画				
		墨出し				
		架台取り付け				
		太陽光パネル(モジュール)設置				
		オール電化機器設置				
		・エコキュート				
		・IHクッキング				
電気工事	電気設備施工	電気設備施工計画				
		電気機器				
		・接続箱				
		・パワーコンディショナ				
		・遮断機				
		・モニター				
		・電力量計				
		配線工事				
		・太陽電池アレイ～接続箱				
		・接続箱～パワーコンディショナ				
		・パワーコンディショナ～分電盤				
		その他				
		・接地				
		・蓄電池				
・避雷設備						
給排水設備工事	給排水設備施工 (エコキュート関連)	上下水道配管設備				
		配管施工図作成				
		各種管の接続				
		給排水衛生設備				
		給水・給湯設備				
風力発電	導入・設置・施工	立地調査				
		風況調査				
		仕様検討、システム設計				
		導入設置				
		運転・保守				
発電、他 バイオマス	導入・設置・施工	計画・立案				
		現地調査				
		実施計画				
		設置工事				
		試運転調整				
		運転・保守				

専門的職業能力に関する調査票(環境関連職務)

調査票2

業種 会社名

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何が必要だと思われますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

省エネルギー診断・環境測定関連職務調査票No.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しづらい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
保守・診断	保守計画	長期保存・修繕計画				
		建築物のライフプラン				
		保守工程表				
		コスト計画				
	調査・診断	調査診断				
		設計図書、建物経歴調査 現況調査				
調査診断	環境測定	建物の環境測定				
		エネルギー使用状況調査				
		CO2排出量の算定				
		測定結果の評価と記録				
		測定結果の報告				
	省エネルギー診断(簡易)	エネルギーの消費単位評価				
		エネルギー消費の特性分析				
		省エネルギーの対応策 報告書				
	省エネルギー診断(詳細)	設備機器の運転状況の実測調査				
		実測データに基づく消費分析				
		省エネルギー効果予測 採算性の評価				
		現況調査 報告書				
改善提案	省エネルギー対策計画・実施	省エネルギー実施計画・設計				
		・建物関連改善提案(省エネ建築等)				
		・設備関連改善提案(省エネ設備等)				
		・マネジメントシステム提案 (HEMS,BEMSなど)				
	コストマネジメント	環境会計評価				
		投資効果予測 コスト計画				
工事監理	改善工事監理	改善工事監理				
		施工プラン				
		設計図作成				
		施工業者の見積調整				
		関係官庁への申請				
運用支援	検証	改善効果の検証				
		運用指導等				
		定期報告書				
		中長期計画書				

業 種 _____ 会 社 名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思われませんか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

介護関連職務調査票NO.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)	
			(若年者)	(40歳以上)			
介護関連知識	健康管理	<ul style="list-style-type: none"> 健康をつくるトレーニング 健康と栄養について 成人病と食生活 ストレス社会(仕事、対人関係、生活のリズムなど)と心の健康 成人病の予防と体のしくみ 					
	障害者の種別と特徴	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者、障害者(児) 運動機能障害者 視覚障害者 聴覚障害者 					
	障害を持つ児童	<ul style="list-style-type: none"> 自閉症(強度行動障害を中心に) 重度重複障害 進行性筋ジストロフィー症 知的障害(知的障害者を含む) 					
	身体障害者	<ul style="list-style-type: none"> 中途肢体不自由 脳性麻痺 視覚障害+D25 聴覚障害 内部障害 					
	障害・疾病の理解	<ul style="list-style-type: none"> 加齢による老化 認知症 脳卒中後遺症(肢体不自由、失語症等) 精神障害(統合失調症を中心として) 脳性麻痺、脊損等による肢体不自由 知的障害、自閉症、ダウン症 てんかん 視覚障害、聴覚障害 心機能障害等の内部障害 高血圧、糖尿病 等 家族の理解 					
	医学の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な疾患の基礎知識と予防・対処の方法 風邪、発熱、腹痛、火傷、骨折、食中毒 等 感染症の理解と予防 MRSA、B型肝炎、疥癬、梅毒 等 医療関係制度の基礎知識 生活習慣病の理解 イ. 癌 ロ. 心臓病(心筋梗塞、狭心症等) ハ. 脳血管疾患(脳出血、脳梗塞等) ニ. 糖尿病 ホ. 高血圧 ヘ. 腎泌尿器疾患(尿路感染症、前立腺肥大症、腎不全) 精神保健 歯科医療と保健 難病 					
	ホームヘルパーの職業倫理	<ul style="list-style-type: none"> ホームヘルパーサービス業務においてとるべき基本的態度 利用者の人格尊重 守秘義務 ヘルパーの禁止行為等 福祉業務従事者としての倫理 職業意識 利用者の自立支援 等 					
	雇用対策	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者雇用対策 障害者雇用対策 精神薄弱障害者の雇用対策 再就職の推進 障害者と心身機能 障害者の職業能力 障害者の適職 職業生活への意識 					
	その他	トータルヘルスプラン	<ul style="list-style-type: none"> 個人衛生(ヒューマンヘルス) 成人病の原因と予防 精神保険の重要性 トータルヘルスについて 労働者の健康管理の原状 THPの必要性と内容 THPの推進方法社内組織づくり、THPの実施 				

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何かが必要だと思われるか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

介護関連職務調査票NO.2

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
住宅・福祉用具	住宅環境	・在宅介護における住宅(室内環境)の役割と機能				
		・防災等の安全管理				
	・住宅改善のプロセスとホームヘルパーの役割					
	・バリアフリー住宅に関する知識					
	イ. 段差の解消					
	ロ. 手すりの設置					
	ハ. スペースの配置					
	ニ. 建具の配慮					
	ホ. 色彩の配慮					
	ヘ. 非常時の配慮・対応					
	ト. 屋外					
	チ. アプローチ、玄関					
リ. 廊下、階段						
ス. トイレ、洗面脱衣室、浴室、台所						
ル. 寝室、家具						
福祉機器と福祉用具	・福祉機器、福祉用具の種類と機能・使用法					
	・最新の福祉機器及び福祉用具の種類と特徴					
障害形態別介護における 自助具製作	・障害のレベルに応じた福祉用具の選択と工夫					
	・住居関係福祉機器の使用方の理解					
	・日常生活動作(ADL)とは何か					
	・自助具と介護用品					
	・既製品活用と自作の重要性					
	・自助具の種類と特徴					
	・既製品の活用と問題点					
	・自助具の設計と製作					
	・製作した自助具の活用					
	障害形態別介護における 介護用品の製作	・介護用品の種類と特徴				
・既製品の活用と問題点						
・介護用品の設計・製作						
・既製介護用品の評価・分析の仕方						
・介護方法毎の最適な用品選定						
・既製品の改良事例と問題点						
・新たな介護用品の企画・設計から製作技術						
・CAD等を活用した設計技術と設計実習						
・応用製作に関する工具及び機材の取扱い						
・製作実習と指導実習						
介護技術	家庭介護	・健康管理				
		・病人が出たとき				
		・病人の身体をきれいに				
		・病人の食事と薬				
		・手当の仕方				
		・就寝前の看護				
	家事援助の方法	・伝染病について				
		・家事援助の方法				
		・家事援助における自立支援				
		・高齢者・障害者(児)の栄養、食生活のあり方				
		・食品の保存・管理				
		・ゴミの始末、調理器具、食器等の衛生管理				
・高齢者・障害者(児)への調理技術(味付け・きざみ食等)						
・糖尿病、高血圧等に対応する特別食						
・高齢者・障害者(児)被服						
・身体の観察(観察の視点、体温測定、血圧測定等)						
臥床者のケア	・薬の飲ませ方と保管					
	・特別な処置(吸引、吸入、洗腸、摘便等)					
	・腰痛予防					
	・感染症の予防					
姿勢・体位変換	・寝床の整備とベットメイキング(基本ベットの作り方、シーツ交換)の技術					
	・臥床者の寝床のケア					
	・褥瘡のケア					
姿勢・体位変換	・姿勢と体位交換に関する介護の基本と留意点					
	・安楽な体位と褥瘡予防のための技術(仰臥位・側臥位・座位・腹臥位)					
	・体位交換の技術(水平移動・寝返り・起き上がり・立ち上がりの介助)					

業 種 _____ 会 社 名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思われるか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

介護関連職務調査票NO.3

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
介護技術	移動動作	<ul style="list-style-type: none"> ・移動動作に関する介護の基本と留意点 ・車椅子への移乗と移動の技術 ・歩行介助の技術 (肢体不自由者・視覚障害者の介助) ・ストレッチャーへの移乗の技術 				
	衣服の着脱	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の着脱介助の技術 				
	入浴と清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・清潔に関する介護方法 ・入浴介助の技術 (在宅入浴、機械浴の介助) ・身体及び口腔の清潔の技術 				
	食事	<ul style="list-style-type: none"> ・食事介助の技術 ・食事の姿勢(仰臥位・側臥位・座位)への対応 ・身体状態に応じた食事介助(全面介助の臥床者・片麻痺者・視覚障害者・認知症や咀嚼困難者) ・食事摂取困難への対応 ・食欲不振、嚥下困難への対応、 ・脱水予防、家族への指導 等 				
	緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の心構え(状態の観察・応急処置・連絡方法等) ・緊急時の対応の実際(骨折・出血・火傷・てんかん発作等) ・救急車を呼ぶときの対応の実際 				
	排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・尿失禁のケア おむつに頼らない方法 失禁への対応 家族への指導 等 ・排泄介助の技術 				
	在宅医療処置	<ul style="list-style-type: none"> ・留置カテーテル ・ストーマ(人工肛門、人工膀胱) ・経管栄養法と中心静脈栄養 (IVH) ・気管カニューレ ・在宅酸素療法 等 				
	老人介護	<ul style="list-style-type: none"> ・老年期の理解、加齢と身体的特徴 ・老年期の心理的特徴、社会的特徴 ・老人の身体と心と健康管理 ・老人に起こり易い病気と事故とその看護 ・寝たきり老人の看護 ・自立支援の考え方と介護実践法 ・体位交換 ・移動・移乗 ・立位・歩行 ・認知症高齢者 ・認知症高齢者等の対応困難者の状態像の理解 ・認知症高齢者等とのコミュニケーション技術の向上 ・認知症高齢者等への介護技術の向上 				
	リハビリテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリテーション医療 ・理学療法、作業療法、言語療法等 ・心理学的リハビリテーションと援助方法 ・レクリエーションの視点とプログラムの作成 ・精神に問題を持つ介護サービス(統合失調症、アルコール依存症、鬱状態) 				
	関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・24H対応巡回型ホームヘルプサービス ・在宅介護支援センターとの連携 ・近隣・ボランティア等との連携 ・デイサービスセンター高齢者、障害者(児)への援助 ・老人介護支援センターとホームヘルプサービス ・特別養護老人ホーム、老人保健施設、身体障害者療護施設、肢体不自由児施設等 				

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思いますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

介護関連職務調査票NO.4

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
介護技術	リーダーシップ	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダー又は管理者としての心構えと指導と管理 ・訪問介護員の職業倫理 ・チームワークの運営と管理の仕方 ・訪問介護員業務の危機管理 ・経営組織の概念とその必要性和重要性 ・スタッフの位置づけと行動特性 ・権限と責任 ・リーダーの評価と訪問介護員に対する指導 ・実践的能力開発技法 ・自己啓発支援の考え方と指導方法 ・OJTによる指導技法 ・Off-JTによる指導技法 ・訪問介護員への訪問先での指導実習 ・チームワークによる介護の現場管理と指導実習 ・訪問介護員の人的管理と指導実習 				
	ケアマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・相談援助とケア計画の方法 ・ケア計画の作成と記録、報告の技術 ・共感的理解と基本的態度の形成 				
介護関連の制度	住環境に関する制度	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度と住居 ・高齢者福祉制度と住居 ・障害者福祉制度と住居 ・住環境整備関連の法制度 				
	福祉制度とサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉制度の状況(年金制度・生活保護制度・最新の住宅施策等) ・老人福祉の制度とサービス ・老人保健・医療と制度サービス ・障害者(児)福祉の制度とサービス ・障害者(児)福祉施策等の最新の動向 				
	老人福祉の制度とサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・老人保健・福祉の背景と動向 ・老人保健・福祉の制度とサービスの概要 ・老人福祉関連の制度と施策(医療、年金、生活保護、住宅施策等) 				
	障害者(児)福祉制度とサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者(児)福祉の背景と動向 ・身体障害者福祉の制度とサービスの概要 ・知的障害者福祉の制度とサービスの概要 ・児童福祉の制度とサービスの概要 ・障害者(児)福祉に関する制度、施策 				
経営管理	創業と経営管理	<ul style="list-style-type: none"> ・創業における経営戦略とは ・起業家と経営管理者の意識と役割 ・成長段階別マネジメントの特徴と経営課題 ・個人的経営から組織的経営へ転化する際の課題 ・意志決定システムと権限の委譲 ・リスク管理と株式公開に向けた情報公開体制 ・外部経営資源の活用方法 ・顧客開拓の方法と顧客アプローチの仕方 ・介護事業の見直しポイント <ul style="list-style-type: none"> イ. 顧客志向のサービスとは ロ. 介護事業の事業項目と業務プロセス ハ. 事業活動の評価方法 ニ. コア技術とは ホ. サービスのネットワーク化とスピード化 ヘ. 付加価値を生む事業モデルとは ・既存事業の分析方法 ・事業概要の作成(市場背景、起業理念、事業戦略、商品戦略(サービス)) ・資金計画(公的支援制度等、融資等) ・諸官庁への提出書類 <ul style="list-style-type: none"> イ. 税金関係(税務署、県税事務所、市役所、労働基準監督署、公共職業安定所) ロ. 法人設立届、給与支払い等開設届、青色申告承認申請、棚卸資産評価方法の届、減価償却資産の償却方法の届、労働保険申請書、保険関係設立書、雇用保険適用事業所設置届など ハ. 社会保険関係(社会保険事務所) 				

専門的職業能力に関する調査票(情報通信(IT)関連職務)

調査票2

業種

会社名

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何が必要だと思われますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

情報通信(IT)関連職務調査票NO.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内のOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)	
			(若年者)	(40歳以上)			
ソフトウェア開発	スケジュール管理	・進捗管理					
	品質管理	・プログラム品質チェック					
		・プログラム不良対策					
プロジェクト計画	・プロジェクト開発環境計画						
	・プロジェクト体制の生産性評価						
システム設計開発管理	システム設計	・システム開発方針策定					
		・システム開発基準策定					
		・機能仕様書作成					
		・機能仕様書評価					
	システム設計進捗管理	・機能仕様書評価に基づく改善					
		・ソフトウェア開発工程管理					
システム品質設計	・ソフトウェア開発工程遅延対策						
	・ソフトウェア品質管理手法の適用						
システム性能設計	システム品質設計	・ソフトウェア品質の検証					
		・ソフトウェア品質向上対策					
	・ソフトウェア性能測定						
システム設計開発管理	システム性能設計	・ソフトウェア性能評価					
		・ソフトウェア性能改善					
ソフトウェア設計	システム設計開発管理	・ソフトウェア開発環境の管理					
		分析・設計基礎	・構造化分析・設計				
			・オブジェクト指向分析・設計				
開発環境の構築	分析・設計基礎	・ビジネス・モデリング					
		・プログラミング環境の構築					
		・シミュレータソフトウェアの取り扱い					
		・インサーキットエミュレータの取り扱い					
プログラム開発	開発環境の構築	・オペレーティングシステムの選定					
		・プログラム命令の確認					
プログラミング	プログラム開発	・プログラミング					
		・コンピュータ基本操作					
	プログラミング技術	コンピュータ基本操作	・小規模プログラミング				
			・オープンソース				
	ソフトウェアテスト	プログラミング技術	・XML				
			・ソフトウェアテスト設計				
	プログラミング言語	ソフトウェアテスト	・ソフトウェアテスト実務				
			・手続き型言語によるプログラミング				
		プログラミング言語	・非手続き型(オブジェクト指向)言語によるプログラミング				
			・GUIビルダー(VB, Delphi)				
	プログラミング設計	プログラミング言語	・アセンブリ言語によるプログラミング				
			・OSシステムプログラミング				
			・オンラインプログラミング				
			・GUIプログラミング				
プログラミング設計		・データベースアクセスプログラミング					
		・マルチタスクプログラミング					
		・画像処理プログラミング					
		・CGプログラミング					
		・CASEツールの活用					
		・ネットワークプログラミング					
システム統合	プログラミング設計	・市販コンポーネントの活用					
		・中規模プログラミング					
プログラミング進捗管理	システム統合	・システム統合					
		・プログラミング進捗管理					
データベース技術	プログラミング進捗管理	・データベース設計					
		・SQLプログラミング					
		・データベース構築					
通信技術	データベース技術	・データ通信プログラミング					
		・データ通信プログラミング					
試験	通信技術	・試験					
		・試作					
ソフトウェア販売	試験	・試作品の作成					
		・顧客対応					
	ソフトウェア提案	ソフトウェア販売	・担当分野の専門知識				
・営業に関する事務手続き							
システム販売	ソフトウェア提案	・プレゼンテーション					
		・見積書作成					
	市場品質管理	・クレーム事故対策					
		・アフターサービス					
		・顧客の要求分析					
システム販売	市場品質管理	・システム提案書・企画書の作成					
		・見積書作成					
		・契約締結					
		・社内関連部署との調整					
		・納品					
・クレーム・トラブル対応							

専門的職業能力に関する調査票(情報通信(IT)関連職務)

業 種 会 社 名

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思われ
 ますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

情報通信(IT)関連職務調査票NO.2

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内のOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
コンテンツ作成	法 制 度	・知的所有権理解				
	コンテンツ作成	・デジタルコンテンツ作成				
		・デジタル放送コンテンツ ・インターネットコンテンツ作成				
ネットワーク設計	ネットワーク要件調査	・ネットワーク要件調査				
		・システム化の目的				
		・システム化範囲の明確化				
		・費用対効果の分析 ・セキュリティ対策				
	ネットワーク機器の選定	・性能評価、比較				
		・パッケージソフトの選定				
ネットワーク設計	・ネットワーク設計					
ネットワーク構築	クライアント機器の設定と調整	・アプリケーションインストール				
		・ネットワークの設定				
	サーバ機器の設置と調整	・OSインストール				
		・ネットワークサービスの設定				
	ネットワーク機器の設置と調整	・ルーティングの設定				
		・設定情報の保管				
	ファイアウォールの設置と調整	・セキュリティツールのインストール				
		・セキュリティ設定				
		・セキュリティテスト				
	システムチューニング	・システムチューニング				
・サーバチューニング						
・クライアントチューニング						
テ ス ト	・テスト					
通信システム設計	アナログ通信システム設計	・非同期モデムによる通信設計				
	伝送路回路設計	・伝送路回路設計(伝送路基本回路設計)				
		・伝送路回路設計(伝送)				
		・伝送路回路設計(伝送制御手順)				
		・伝送路回路設計(端末インターフェース)				
	デジタル通信システム設計	・デジタル通信回路設計				
	通信システム設計	・通信システム設計(電気通信システムの概要)				
		・通信システム設計(伝送品質評価)				
	無線通信システム設計	・無線通信システム設計(無線通信システム設計)				
		・無線通信システム設計(変調)				
	移動体通信システム設計	・移動体通信システム設計(デジタル変復調)				
		・移動体通信システム設計(狭帯域変調)				
		・移動体通信システム設計(スペクトラム拡散通信)				
・移動体通信システム設計(デジタル移動体通信)						
ソフトウェア開発	・ソフトウェア開発(マイコンのハードウェア)					
	・ソフトウェア開発(パソコンの構成)					
	・ソフトウェア開発(プログラミング言語)					
	・ソフトウェア開発(プログラミング技法)					
	・ソフトウェア開発(デバッグ方法)					

専門的職業能力に関する調査票(医療事務関連職務)

調査票2

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思われるか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

医療事務関連職務調査票No.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
受付窓口	外来受付窓口実務(補助)	文書作成 帳票類作成 来訪者に応じた受付処理 的確な電話対応				
	外来受付窓口実務	診察券発行 カルテの関係各科へ搬送 患者の受診科の看護師へ相談 カルテを見ながらコンピュータに診療内容入力 診療報酬点数の計算 カルテの保管管理 入院会計 退院事務 病床統計 関係部門とのコミュニケーション				
診療報酬請求	レセプト作成実務	専門的情報の収集 医療保険請求事務 医療費の管理 他部門への必要な情報を的確に提供できる 他の部門に拡散している医療事務を集約、的確な処理 他部門との緊密なコミュニケーションをはかる				

専門的職業能力に関する調査票(医師事務関連職務)

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思われるか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

医師事務作業補助(メディカルクラーク)関連職務調査票No.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
医師事務作業補助	診断書等文書作成	診断書作成 処方箋作成 検査、手術予約 診察予約 入院手続きの説明 紹介状の作成 関係部門とのコミュニケーション				
	医療に係る作業	診療に関するデータ作成・作成 院内の統計・調査 カンファレンス準備 関係部門とのコミュニケーション				
	カルテ入力代行作業	電子カルテ(診察記録)の入力 検査、処方等オーダー入力 カルテに基づき伝票起票 検査結果の出力 他部門との緊密なコミュニケーションをはかる				
	行政への報告業務	救急医療情報システムへの入力 感染症へのサーベイランス業務に係る入力				
病院管理	安全管理	医療サービス 医療の質の評価 病院会計と病院経営 医療安全管理会議 院内感染防止対策				

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思われ
 れますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

野菜作農業(露地野菜)関連職務調査票No.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
栽培管理	栽培計画	作付け体系の決定				
		作物・品種の決定				
		昨期の決定				
		栽培計画書の策定				
	気象対策(対応)	干ばつ対策				
		長雨対策				
		冷害対策				
風害(塩害)対策						
凍霜害対策						
その他の気象災害対策						
土壌管理	土壌分析					
	土壌管理					
圃場管理	圃場管理(畦畔管理)					
農薬・肥料等管理	農薬の管理					
	肥料の管理					
	その他危険物の管理					
農薬・肥料の使用状況管理	農薬使用状況の把握					
	廃農薬等の適切処理					
	肥料使用状況の把握					
段取り	農作業補助の段取り	前準備補助				
		作業手順等の確認補助				
		現場作業補助				
		器具・薬剤の確認補助				
	農作業実務の段取り	前準備				
		作業手順等の確認				
		現場状況の確認				
		機械器具等の確認				
	作業後の対応					
栽培(露地栽培)共通	堆肥作成	堆肥作成				
	耕耘(こううん)作業	耕耘補助				
		耕耘				
		耕耘作業				
		砕土作業				
	耕耘(こううん)判断	耕耘判断				
	施肥補助	施肥補助				
	施肥作業	施肥作業				
		有機物施用作業				
	畝づくり	畝立て				
	マルチング	マルチング				
	トンネル	トンネル				
	中耕	中耕				
		中耕除草作業				
	灌水作業	灌水作業				
	病虫害防除準備	農薬散布前の確認				
		農薬準備				
		農薬調合				
	病虫害防除	防除作業(農薬散布)				
農薬散布後の確認						
追肥	追肥判断					
	追肥作業					
収穫	収穫判断					
	収穫作業					
除草	除草補助					
	除草剤準備					
	除草作業					
土寄せ	土寄せ					
作業記録	作業記録					
農機具のメンテナンス	農機具のメンテナンス					

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何が必要だと思われ
 れますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

野菜作農業(露地野菜)関連職務調査票No.2

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
栽培 (露地栽培) 果菜類栽培	果菜類栽培	支柱立て				
		種まき				
		土詰作業				
		発芽管理				
		育苗管理/採苗				
		定植作業				
		生育観察				
		生育診断				
		整枝・誘引作業				
		人工受粉				
		生育調整				
		摘果作業				
		摘果判断				
		規格選別				
貯蔵・キュアリング						
(露地栽培) 葉茎菜類栽培	葉茎菜類栽培	種まき・発芽				
		点播機作業				
		条播機作業				
		土詰作業				
		発芽管理				
		間引き				
		生育調整				
		規格選別				
(露地栽培) 根菜類栽培	根菜類栽培	種まき・発芽				
		点播機作業				
		条播機作業				
		土詰作業				
		発芽管理				
		育苗管理/採苗				
		定植準備				
		定植作業				
		間引き				
		生育観察				
		生育診断				
		生育調整				
		規格選別				
		貯蔵・キュアリング				
出荷	出荷・調整・加工	洗浄				
		調整作業				
		規格選別				
		出荷衛生管理				
		パッケージング				
		鮮度保持のための予冷				
出荷	出荷	最適配送計画の企画、推進				
		出荷先の確認				
		伝票記入				
		出荷記録				
		ロット管理				
		納品				

専門的職業能力に関する調査票(農業関連職務)

調査票2

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思われ
 れますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

野菜作農業(露地野菜)関連職務調査票No.3

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
環境配慮	環境配慮の栽培作業	環境配慮の栽培作業				
	環境配慮の土壌管理計画	環境にやさしい肥料の使用				
		肥料利用効率の向上				
	環境配慮の防除	生物農薬利用技術				
		対抗植物利用技術				
		被覆栽培技術				
		フェロモン剤利用技術				
		マルチ栽培技術				
		病害抵抗性品種利用技術				
		バンカー植物利用技術				
		その他の環境配慮の栽培技術				
		環境配慮防除技術導入				
		農業副産物・廃棄物の処理				
	環境配慮関連法令の把握					
環境管理関連法令の遵守						
安全・衛生管理	農機具等安全管理	乗用トラクタの安全対策				
		作業機による事故防止				
		歩行用トラクタの安全対策				
		器具の取り扱い				
	作業環境安全管理	感電・漏電防止				
		作業衣の準備・確認				
		保護具の準備・確認				
	安全作業監督	作業所の安全管理				
		作業環境管理				
	衛生管理推進	作業安全の徹底				
		衛生対策				
		傷病管理				
	農産物衛生管理	疾病の予防処理				
		環境衛生				
農機具の衛生管理						
栽培時の衛生管理						
収穫時の衛生管理						
出荷調整時の衛生管理						
作業員の衛生管理						
衛生管理記録						

業 種 _____ 会 社 名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思われ
ますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

米作農業(稲栽培)関連職務調査票No.1

職務 1	職務 2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要 であるが自社内でのOJTで は養成しがたい職業能力	備 考 (具体的な 職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
栽培計画	栽培計画立案	土壌管理計画立案				
		播種・育苗計画立案				
		中耕培土計画立案				
		田植え計画立案				
		水管理計画立案				
		雑草防除計画立案				
		病虫害防除計画立案				
		畦畔管理計画立案				
		施肥管理計画立案				
		収穫計画立案				
		乾燥・調製計画立案				
		保管計画立案				
		出荷計画立案				
米・麦・大豆共通	土づくり	深耕				
		土壌診断				
		土壌改良剤投入作業				
		わらすき込み作業				
	施肥管理	施肥作業				
		生育調査				
	雑草防除	除草剤散布				
	病虫害防除	病虫害防除				
	収穫	刈り取り・脱穀				
	乾燥	機械乾燥				
		水分測定				
	調製	籾すり				
		選別				
	計量袋詰め作業					
	等級検査					
出荷	保管管理					
	出荷作業					
稲栽培	土壌管理	畦塗り				
		均平作業				
	育苗	育苗土づくり				
		種籾の選別				
		種子消毒				
		浸種作業				
		催芽作業				
		播種作業				
	育苗管理					
	田植え準備(土おこし)	耕起				
	砕土(荒代かき)					
	代かき					
田植え	植え付け					
水管理	水管理作業					
	作溝作業					
畦畔管理	除草作業					
	補修作業					
麦・大豆栽培	圃場準備	暗渠または弾丸暗渠の施工				
		排水溝の施工				
		排水溝の点検・補修				
		耕起				
	種子準備	種子消毒				
	播種	播種・鎮圧				
生育管理	踏圧					
	生育管理					
排水対策	排水対策					
中耕培土	中耕培土作業					
安全・衛生管理	安全点検	安全点検				
		作業着の準備・確認				
		作業場の安全管理				
	安全・衛生作業監督	作業環境管理				
		作業安全の徹底				
	農薬・肥料等管理	感電・漏電防止				
		農薬の管理				
		肥料の管理				
	燃油の管理					
	その他危険物の管理					
農薬・肥料等使用状況管理	農薬使用状況の把握					
農業副産物・廃棄物の処理	農業副産物・廃棄物の処理					
等農設施 管機備設 理員・	施設・設備管理	施設・設備管理実務				
	農機具等保守点検	農機具等保守点検				
	農機具等管理	農機具等管理実務				

専門的職業能力に関する調査票(農業関連職務)

調査票2

業種

会社名

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何が必要だと思われるか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

酪農業関連職務調査票No.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)	
			(若年者)	(40歳以上)			
搾乳管理	搾乳	搾乳					
	生乳品質管理	生乳の品質管理					
		乳質検査の実施					
機械整備点検	処理室の衛生管理						
	機械整備点検	機械整備点検					
衛生管理	疾病観察	観察					
	疾病判断・対応	判断・対応					
	疾病処置	削蹄(通常削蹄師に依頼)					
		ワクチン接種(通常獣医師に依頼)					
		投薬(通常獣医師に依頼)					
		創傷					
		ポジティブリスト制度に基づく飼育記録・管理					
	牛舎内外衛生維持作業	消毒					
		害虫防除					
	牛舎内外衛生維持作業管理	牛舎内外衛生維持作業管理					
死亡牛管理	死亡牛関連手続き						
	関係法令の把握						
飼育管理	出生牛管理	出生直後の処置					
		耳標の届出・管理					
	哺乳牛管理	哺乳					
		施設管理					
		離乳					
	哺乳管理	除角					
	育成牛管理	哺乳管理					
		給餌					
		繁殖					
		パドック放牧の実施					
		委託育成の実施					
	育成管理	育成管理					
	乾乳牛管理	給餌					
	搾乳牛管理	給餌					
		繁殖					
導入牛管理	衛生管理						
	耳標管理						
放牧管理	放牧						
	牧区管理						
	放牧地管理						
	定期検診						
機械整備点検	機械整備点検						
機械整備点検作業管理	機械整備点検作業管理						
繁殖管理	発情発見	観察					
	交配	人工授精(受精卵移植)					
		凍結精液保管(凍結受精卵)					
		交配血統決定					
		妊娠鑑定					
		治療					
分娩	分娩						
	分娩介助						
血統登録	血統登録作業の進行管理						
牛売	購入計画	初妊牛購入					
	購買計画	スモール牛・老廃牛販売					
粗飼料生産管理	粗飼料生産 (デントコーンサイレージ)	圃場条件					
		堆肥散布					
		肥料散布					
		耕起					
		播種					
	粗飼料生産 (乾草・ロールラップサイレージ)	雑草防除					
		収穫					
		調製・貯蔵					
		品質管理					
		圃場条件					
	堆肥散布						
	肥料散布						
	播種						
	雑草防除						
	収穫						
	調製・貯蔵						
	品質管理						
	草地更新						

専門的職業能力に関する調査票(農業関連職務)

調査票2

業種

会社名

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思われるか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

酪農業関連職務調査票No.2

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが社内でのOJTでは養成しづらい職業能力	備考 (具体的な職業能力)	
			(若年者)	(40歳以上)			
飼料購入・販売管理	購入飼料発注管理	在庫管理 保管管理					
	粗飼料販売管理	在庫管理 保管管理					
	給与飼料生産調整	フレッシュTMR調製 発酵TMR調製 品質管理					
有機肥料生産・販売	堆肥生産	環境、肥料関係法令の理解 堆肥製造					
	製品運搬・販売	製品運搬 販売者登録・申請 販売物登録・申請 製品販売 有機肥料販売実務(補助) 有機肥料販売実務 有機肥料販売管理 販路の開拓					
		機械整備点検	機械整備点検				
		機械整備点検作業管理	機械整備点検作業管理				
		尿浄化・廃出処理	環境関係法令の理解 糞尿処理関連法令等の理解 尿浄化処理 尿浄化処理施設管理維持 関連施設保守点検作業管理				
			汚水処理	洗浄排水処理関連法令等の理解 洗浄排水浄化処理 洗浄排水浄化処理施設管理維持			
カウコンフォート(適正な飼育空間の維持)	暑熱対策 湿度対策 換気対策 牛床管理 水管理 飼槽管理 繫留対策						
	敷料の購入・管理	敷料購入実務 敷料の管理					
	農機具等安全管理	乗用トラクタの安全対策 作業機による事故防止 器具の取り扱い 農機の点検 故障時の対応・修理					
		作業環境安全管理	作業衣の準備・確認 保護具の準備・確認				
		安全・衛生作業監督	作業環境管理 作業安全の徹底				
農薬・肥料等管理		農薬の管理 肥料の管理					
安全管理	農薬・肥料等使用状況管理	農薬使用状況の把握 廃農薬等の適切処理					
	農作物衛生管理	環境衛生 農機具の衛生管理 栽培時の衛生管理 収穫時の衛生管理 作業員の衛生管理 衛生管理記録					
		その他	養豚業 養鶏業				

専門的職業能力に関する調査票(農業関連職務)

調査票2

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思いますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

その他の農業関連職務調査票No.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
花き作農業	花き栽培	切り花 切り葉 切り枝 球根 鉢物 花き苗 芝 植木				
	その他の花き栽培	球根類栽培 鉢物類栽培 芝類栽培 植木(緑化木、庭公園樹等)栽培 盆栽業				
工芸農作物・その他農作物の農業	工芸農作物栽培	なたね 葉たばこ 生茶 さとうきび てんさい こんにやくいも こうぞ、みつまた ホップ 薬用にんじん、ハーブなど かんしょ ばれいしょ 油脂作 甘味料作				

専門的職業能力に関する調査票(農業関連職務)

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思いますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

造園業 関連職務調査票No.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)				
			(若年者)	(40歳以上)						
造園企画	営業	営業活動及び管理 折衝提案 契約請求 現場との連携								
	計画・設計	現況調査 計画・設計の策定 積算・見積・調達 デザイン監理								
	仕上りの品質管理	仕上りの品質管理								
施工管理	施工管理	管理技術の向上 諸官庁への届け出 施工関連書類等作成、整備及び打合せ 発注管理 自主管理のチェック 顧客・近隣への対応								
		現場管理	段取り 工事管理							
		施工技能	施工技能	地ごしらえ・造成 樹木の植栽 草花の植栽 地被植物の植栽 柵・塀・垣根等の施工 石工事 園路・広場工事 添景物の施工 水景工 関連工事 造園・庭園文化と技法の伝承と創造						
				維持管理	維持管理	作業管理 安全管理 樹木の管理 地被植物・草花の管理 公園・修景施設管理 造園・庭園文化と技法の伝承				

専門的職業能力に関する調査票(観光関連職務)

調査票2

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何かが必要だと思われますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

ホテル・旅館業関連職務調査票No.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
経営戦略	事業企画	事業企画の実務				
		事業企画の推進				
		事業企画の統括				
	事業管理	事業管理の実務				
		事業管理の推進				
		事業管理の統括				
営業	営業セールス活動	顧客管理対応				
		得意先営業対応				
		営業セールス				
	営業・マーケティング活動	営業情報処理				
		営業・顧客情報処理				
	営業計画実務	営業経費予算処理				
		販売目標の設定				
	広告宣伝実務	広告対応				
マスコミ対応						
マーケティング	商品企画	市場調査、同業他社の調査・分析				
		新規商品、新規販売方法の開発				
	販売戦略	長期販売戦略の策定				
		パンフレット作成				
	販売促進実務	販売促進計画策定				
		販売促進推進				
		セールススタッフ指導				
	催事・イベント	催事・イベント等の企画・立案				
		営業部門会議の主催				
	広告・宣伝計画	年間宣伝計画の策定	各種企画の広告・宣伝の立案・実施			
広告媒体・館内表示物の作成・管理						
報道機関に対する広報活動の実施						
ロゴや商標の管理						
予約	予約実務(補助)	予約受付補助				
	予約実務	予約受付処理				
宴会	宴会サービス	宴会サービス(バンケット・チーフ)				
		宴会サービスの統括(バンケット・マネジャー)				
客室	接客実務(補助)	接客サービス				
		客室内サービス				
		宴会サービス				
	接客実務	料理提供				
		料理提供指導				
		客室内サービス指導				
接客総括	顧客情報の収集					
	館内調整					
	接客教育					
館内設営	館内設営実務(補助)	サービス目標設定				
		パントリー、倉庫、リネン対応				
		ホールの対応				
		リネンサービス				
		寝具サービス				
		備品、消耗品管理				
	館内設営実務	清掃業務				
		料理搬送、配膳対応				
		パントリー、倉庫、リネン室の管理				
		ホールの管理				
		リネンサービス管理				
		館内サービス管理				
館内販売	館内販売実務(補助)	用度品管理				
		清掃対応				
		料理搬送、配膳管理				
		ホールの運営				
		売店販売対応				
	館内販売実務	荷造り発送対応				
		売店運営対応				
		売店売上事務処理				
		売店在庫仕入対応				
		部署別売上事務処理				
客室管理	客室販売実務	部署別販売管理				
		販売促進				
		仕入業務管理				
	客室予約実務	客室販売管理				
		各種帳票・レポート類の作成				
		予約・取消・変更業務				
客室販売計画	予約台帳の作成、管理					
	各部への手配書などの書類作成					
	パンフレットの発送業務					
客室販売管理	委託作業					
	委託業者管理					
	予算実績管理					
客室販売調整	客室料金施策の決定					
	客室販売調整					

専門的職業能力に関する調査票(観光関連職務)

調査票2

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何が必要だと思われますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

ホテル・旅館業関連職務調査票No.2

1 職務	職務 2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
フロントサービス	フロントレセプション	チェックイン・チェックアウト				
		インフォメーション・問い合わせ応対				
		郵便物・宅急便の受付・発送				
		お客様の荷物類の預り				
		フロント・ロビー周りの整理整頓清掃				
		各種備品の販売、貸し出し				
	ロビーサービス	航空券の予約、タクシー、レンタカーなどの手配				
		お荷物の預かり(クローク)				
		お客様の送迎(ドア)				
		お客様のご案内(バル)				
	会計に関する実務	バルのマネジメント(バルキャプテン)				
		ロビー周辺のマネジメント(アシスタントマネージャー)				
		宿泊客の精算業務および両替業務				
		セーフティーボックス管理、貴重品の預かり業務				
テレフォンオペレーション	外貨交換業務					
	前受、立替、釣銭準備金の出納業務および管理					
フロントスタッフの人員管理	会計関係の書類の作成					
	電話交換、オペレーション					
夜間担当に関する実務	モーニングコールシステムの管理					
	宿泊クレーム対応					
	勤務スケジュール作成、管理					
	生産性向上のための人員の見直し					
レストラン	レストランサービス	フロントスタッフの教育訓練				
		夜間の問い合わせの対応				
		オペレーター業務の代行				
		レイトチェックインへの対応				
	ルームサービス	玄関・ロビー周りの整備				
		準備と片付け(バスボーイ・バスガール)				
	店舗管理	食事の提供(ウェイター・ウェイトレス)				
		食事提供の管理(ウェイターキャプテン)				
	ソムリエ	高度なサービス提供と接遇(メーテルドテール)				
		ルームサービス(オーダーテイカー)				
	仕入れ管理	お出迎えと座席誘導(グリーター・グリートレス)				
		店舗の管理・運営(レストラン(バー)マネージャー)				
	危険管理	レストラン部門の管理・運営(F&Bディレクター)				
		飲食代の精算(キャッシャー)				
衛生管理	ワイン・スピリット類の提供(ソムリエ)					
	ワイン・スピリット類の提供管理(チーフソムリエ)					
防犯・防災管理	仕入の管理(F&Bコントローラー)					
	サービス品質管理	サービス品質対策実務				
	衛生管理	衛生対策実務				
	防犯・防災管理	防犯・防災対策実務				

専門的職業能力に関する調査票(観光関連職務)

調査票2

業 種 _____ 会 社 名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思われるか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

旅行バス関連職務調査票No.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内での○JTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
運転	運転	操業前車両点検				
		運転				
		乗客対応				
		操業後車両点検				
		清掃				
運行管理	道路交通状況の管理(日常)	運行区域の道路の日常的な調査、把握 安全運行のための日常的な対応				
	運転者の割り当てと配車(実務)	備品管理				
	道路交通状況の管理(突発)	運行区域の道路状況の変化への突発的な対応				
	年間運行計画策定	年間運行計画の策定				
	運転者の割り当てと配車(策定)	運転者の勤務割と配車 運転基準図の作成				
	人事労務管理	人事労務管理				
	事故防止および処理	事故発生時の対応 事故防止対策の策定				
	安全確保対策	飲酒運転防止対策の策定 緊急時、非常時等の対策の策定				
	年間運行計画統括	年間運行計画の決定、統括				
	運転者の割り当てと配車(統括)	運行管理者の選任				
	事故防止および処理(統括)	事故防止対策の決定、統括				
	安全確保対策(統括)	飲酒運転防止の決定、統括 緊急時、非常時等の対策の決定、統括				
	運転者管理	運転者の採用、試験	採用 適性試験			
運転者教育		教育方針、計画の策定				
		教育、指導				
		教材の作成				
運転者教育(統括)	教育方針、計画の策定、統括					
ガイド	ガイド	車掌				
		自動車の誘導				
		緊急時、非常時等の対応				
		操業前備品点検				
		ガイド案内				
乗客対応						
操業後備品点検						
清掃						

専門的職業能力に関する調査票(観光関連職務)

調査票2

業 種 _____ 会 社 名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何が必要だと思われますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

旅行業関連職務調査票NO.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)	
			(若年者)	(40歳以上)			
支店運営	支店運営(補助)	支店営業事務 支店営業計画の補助作業					
	支援運営実務	支店統括実務 顧客情報管理 代理店開発 営業施策の立案					
カウンター	接客販売実務	国内旅行の精算 海外旅行の精算 接客販売(国内旅行) 接客販売(海外旅行) 個人旅行者への対応実務 接客販売戦略の策定補助 相談・応対 リピーター化の推進実務					
		接客販売管理	精算状況の管理 新規顧客獲得 接客販売戦略の推進				
	業績管理実務	担当別業績管理					
	接客販売推進	接客販売業務の管理、指導 個人旅行者への対応管理、指導 相談・応対管理 リピーター化の推進管理					
		業績管理推進	売上目標達成管理				
	接客販売戦略	接客販売戦略の推進策定					
	業績管理戦略	売上目標達成のための判断					
	商品企画	商品企画実務	インターネットによる情報管理業務 商品コンセプトの構築 旅行商品の造成 販売価格の決定				
			商品企画推進	旅行商品開発 販売促進			
		商品企画統括	旅行商品開発管理 商品企画に関する統括				
商品企画戦略		商品企画に関する判断					
仕入(航空座)	仕入実務	航空会社の選択補助 航空会社への予約実務 航空会社との予約調整					
		仕入判断	航空会社との条件決定				
	仕入管理	航空会社の選択 航空会社への予約統括					
手配・斡旋	手配・斡旋実務	添乗員選定 現地ホテルなどの調整 旅行代金の收受 発券業務 最終案内の発送 集客店への対応					
		手配・斡旋推進	ホテルとの条件の決定				
	手配・斡旋統括	現地ホテルなどの調整の統括 集客店への対応管理 ホテルとの決定条件の指示					

専門的職業能力に関する調査票(事務関連職務)

調査票3

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何が必要だと思いますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

パソコン活用調査票NO.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
パソコン	パソコン基本操作	<ul style="list-style-type: none"> OSの役割と仕組み ファイル管理 環境設定 				
	文書作成	<ul style="list-style-type: none"> 日本語ワープロの基本操作 文章の作成・編集・印刷 				
	表計算	<ul style="list-style-type: none"> 表計算ソフトの基本操作 データ入力 基本関数 グラフ作成 記録マクロ データベース処理 データ分析 				
	インターネット	<ul style="list-style-type: none"> 概要と機能 検索 メールソフト 添付ファイル ホームページ作成 				
	プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーションツールの効果的活用 				

専門的職業能力に関する調査票(事務関連職務)

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何が必要だと思いますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

総務関連職務調査票NO.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
庶務管理	庶務・渉外実務(補助)	<ul style="list-style-type: none"> 文書作成 来訪者の受付 電話の応対 郵便物等の受発信及び電話使用の管理 備品・用度品管理 社用車の管理 出張手続き 会議の準備 贈答対応 慶弔対応 				
	庶務・渉外実務	<ul style="list-style-type: none"> 文書作成・管理 社内規程の管理 情報機器の管理 秘書業務 広報活動 広告・宣伝 行事の企画 				
	庶務・渉外運営管理	<ul style="list-style-type: none"> 事務処理の効率化 広報計画策定 行事の運営 				
	施設管理実務(補助)	<ul style="list-style-type: none"> オフィス管理 固定資産の管理事務 				
	施設管理実務	<ul style="list-style-type: none"> 固定資産の管理 リース・レンタル物件管理 損害保険に関する手続き 警備・保安・防災に関する管理 				
	施設管理	<ul style="list-style-type: none"> 固定資産運用 警備・保安・防災体制に関する管理 				
	事務情報システム化戦略	<ul style="list-style-type: none"> 業務改善の施策 情報化の推進 				
	株式・法務実務	<ul style="list-style-type: none"> 株式業務 設立・登記に関する手続き 契約書の作成 				
	法務管理推進	<ul style="list-style-type: none"> 株式・社債の発行等 株主総会の実施 示談・訴訟への対応 製造物責任に関する実務 品質データ管理 契約書管理 				
	リスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 製造物責任のリスク対応 知的所有権の管理・運用 品質保証管理 国際標準への対応 				

専門的職業能力に関する調査票(事務関連職務)

業種 _____ 会社名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思われませんか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

総務関連職務調査票NO.2

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
人事・労務管理	人事管理実務(補助)	・採用活動 ・入社手続き				
	人事管理実務	・採用実務 ・退職・解雇手続き ・人事考課制度の運用 ・昇進・昇格案の作成				
	研修に関する実務(補助)	・研修に関する手続き				
	人事管理実務	・研修の実施				
	労務管理実務(補助)	・福利厚生施設の管理 ・健康診断の実施 ・勤怠管理				
	労務管理実務	・福利厚生制度の運用 ・労働災害、通勤災害への対応 ・安全衛生委員会の実施 ・作業環境の整備 ・社会保険に関する実務 ・給与に関する実務				
	労務管理推進	・福利厚生予算の管理 ・安全衛生対策 ・就業管理 ・労働条件調査・分析 ・労務企画 ・労働条件の改訂 ・不当労働行為防止への対応 ・賃金に関する企画・立案				
	人事施策	・採用計画の策定 ・人員配置・管理 ・昇進・昇格の実施 ・人員計画の策定 ・人事諸施策の企画				
	人事企画	・人事戦略の立案 ・人事諸施策の運営				
	能力開発企画	・能力開発計画 ・研修計画 ・自己啓発支援 ・OJTの企画・運営				
人材育成戦略	・人材育成計画 ・人材活用計画					
情報システム管理	システム管理実務(補助)	・業務・システム移行補助業務 ・システム運用管理情報の収集と保存 ・システム資源管理情報の収集と保存 ・システム保守情報の収集と保存				
	システム管理実務	・運用テストの実施 ・システム運用管理 ・セキュリティの設定 ・業務・システム移行 ・システム資源管理 ・システム保守 ・システム監査				
	システム管理推進	・システム維持・改善 ・セキュリティ管理 ・システム評価と改善提案				

専門的職業能力に関する調査票(事務関連職務)

調査票3

業 種 _____ 会 社 名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何が必要だと思いますか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

経理関連職務調査票NO.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
財務・ 税務会計	会計記帳実務(補助)	・取引の分類と仕訳				
		・現預金取引の出納				
		・証券類の整理				
	財務会計実務	・会計方式に沿った会計処理				
		・債権・債務の実務				
		・小切手・手形の振出、支払				
		・金融、固定資産、有価証券等の取引				
		・コンピュータ会計				
	財務諸表報告実務	・決算手続き				
		・財務諸表に関する事務手続き				
		・会計原則に準拠した書類作成				
		・課税申告書の納付手続き				
財務・税務管理	・債権・債務の管理					
	・証券取引法に基づく各種財務諸表の作成					
	・課税申告書の作成					
	・国際会計基準への対応					
原価計算	原価の計算実務(補助)	・原価の分類と集計				
		・原価計算基準に沿った会計処理				
	原価計算実務	・実際原価計算の計算手続き				
		・標準原価計算の手続き				
		・直接原価計算の手続き				
	原価管理	・原価標準の設定と差異分析				
		・原価低減策の企画・立案				
		・直接原価計算と利益計画				
		・特殊原価と意思決定				
管理会計	資金収支管理	・資金繰り表の作成				
		・予算編成手続き				
	予算・資金管理	・資金調達・資金運用、資金管理				
		・利益計算と管理				
		・資金市場動向の把握調査				
		・総合予算の作成				
		・予算編成方針の立案				
・予算実績差異報告書の作成						

専門的職業能力に関する調査票(事務関連職務)

調査票3

業 種 _____ 会 社 名 _____

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある職務能力は何か必要だと思われるか、○印でお答え下さい。職務の内容単位では細かすぎる場合は、職務ごとに○で結構です。

営業関連職務調査票NO.1

職務1	職務2	職務の内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが社内でのOJTでは養成しがたい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
営業管理	営業計画実務(補助)	・営業計画立案と策定補助 ・マーケティング調査の補助				
	営業管理実務(補助)	・債権回収補助業務				
	営業計画実務	・市場調査と分析				
		・製品計画立案のための調査と分析				
		・販売予測分析				
		・営業経費予算の調査と分析				
	営業管理実務	・営業・顧客情報管理				
		・営業実績の管理				
		・営業経費予算の管理				
		・債権回収実務				
・営業活動計画の管理						
営業計画推進	・製品計画の立案と策定					
	・新製品開発支援					
	・販売予測					
	・販売目標の設定					
	・営業経費予算の編成					
	・販売計画の作成					
	・販売計画の推進と改善					
	・広告企画					
営業管理推進	・営業管理の調整					
	・債権回収管理					
	・営業担当者育成					
営業・マーケティング戦略	・営業・マーケティング戦略の立案と策定 ・営業管理体制の構築					
営業活動	営業活動実務(補助)	・商談の基本				
		・プレゼンテーション実施補助				
		・見積書の作成				
		・得意先営業活動計画の作成				
		・新規顧客開拓営業活動計画の作成				
		・受注業務				
		・納品業務				
		・請求書の作成				
	・入在庫管理					
	営業活動実務	・営業活動情報の収集と分析				
・プレゼンテーション資料の作成と実施						
・見積業務						
・得意先営業						
・新規顧客開拓営業						
・入札・指名参加願提出業務						
・入札・現場説明会への参加						
・入札業務						
・受注・納期管理						
・代金回収						
営業活動管理	・クレーム・トラブル対応					
	・アフターサービス					
	・倉庫管理					
	・提案書と企画書の作成					
	・契約締結					
貿易	貿易業務に関する実務(補助)	・貿易実務、企画				
		・国際税務に関する事務手続き				
		・国際契約に関する事務手続き				
	貿易業務に関する実務	・貿易実務、企画				
		・国際金融、財務、税務に関する実務 ・国際契約に関する実務				
国際マーケティングに関する実務・企画	・国際マーケティングに関する事務手続き					
	・国際マーケティングに関する実務					
国際法務に関する実務・企画	・国際法務に関する知識の習得と事務手続き					
	・国際法務に関する実務、企画					
国際経営戦略に関する実務・企画	・国際経営に関する実務、企画					
	・国際経営戦略に関する高度な企画判断					

御社において採用の際に求める職業能力、及び従業員の現在または将来のために養成する必要がある能力は何か必要だと思われるか、○印でお答え下さい。「内容」の単位では細かすぎる場合は、「区分」ごとに○で結構です。

DX(デジタルトランスフォーメーション)に関連する職業能力に関する調査票【共通】

〈対象事業所〉全事業所

業種 _____ 会社名 _____

共通調査票

区分1	区分2	内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しづらい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
業種共通	事業環境の変化を捉え変革(DXを含む)の主導	明確なDX(※)ビジョンの提示				
		デジタル技術による社内外の協力体制の構築				
	DX実現の主導	経営戦略に資するDX人材の配置、育成				
		経営戦略に資する設備環境の整備				
		デジタル技術を活用した業務管理				
	DXの企画・立案・推進	デジタル技術に精通し、業務の効率化を提案				
		デジタル技術を活用した業務の指揮・指導				
	デジタル技術の導入・活用	業務データの共有化のためのネットワーク構築				
		情報関連法規や情報セキュリティを考慮した通信設備・システムの設計				
		パソコン、タブレット等の情報機器の業務への活用				
		IoT(※)の業務への活用				
		クラウドサービス(※)の業務への活用				
		シミュレーション、デジタルツイン(※)、CPS(※)の業務への活用				
	データの解析、分析	BI(※)等の業務への活用				
		ITを活用した業務データの収集と見える化				
		AI(※)等のデジタル技術を活用したデータ分析				
	デジタル技術が実装された業務や設備・機器の利用	新技術(AI等)を活用した品質管理				
		現場作業や業務におけるデジタル技術の利用				

※用語解説

DX(Digital Transformation): デジタルトランスフォーメーションの略。企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会ニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

IoT(Internet of Things): モノのインターネット化。インターネットにあらゆるモノを接続し、情報を吸い上げ、自動化や効率化を図る手法。

クラウドサービス: 事業者によって定義されたインターフェースを用いた、拡張性、柔軟性を持つ共用可能な物理的又は仮想的なリソースにネットワーク経由でアクセスするモデルを通じて提供され、利用者によって自由にリソースの設定・管理が可能なサービス。

デジタルツイン: 実際に製造する工場や出荷する製品を、システム上にあたかも双子のように現実世界を模したシミュレーション空間を構築し、現実の工場の制御と管理を容易にする手法。

CPS(Cyber Physical System): 現実世界であるPhysicalとコンピュータ上の仮想世界のCyberを連携して、ものづくりにおいて新たな価値を創造するものづくりマネジメントのためのシステム技術。

BI(Business Intelligence): 企業の情報システムなどで蓄積される膨大な業務データから、データ管理・分析・加工を行い、分析結果から営業活動等に役立てる技術。

AI(Artificial Intelligence): 「人工知能」の略。人間にしかできなかったような高度に知的な作業や判断をコンピュータを中心とする人工的なシステムにより行えるようにしたもの。

DX(デジタルトランスフォーメーション)に関する職業能力に関する調査票【製造業】

<対象事業所>

<対象事業所> ①機械関連 ②電気関連

業種 _____ 会社名 _____

製造業(機械、電気関連)職務調査票

区分1	区分2	内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しづらい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
製造業	生産システム設計	CADやシミュレータを活用した生産システム設計				
		IoTを活用したモノと情報の流れの見える化				
	生産管理	IT、IoTを活用した生産工程や作業の改善				
		設計データのデータベース化				
	設計・開発	データベースを活用した設計の標準化				
		省人化・自動化	生産ラインのロボットシステムの運用			
	IoTを活用した生産システムの改善					
	3次元CADによるモデリングや構造解析の活用					
	ロボットに接続する治具設計					
	ロボットを活用した省人化・自動化					
	IoTを活用した省人化・自動化					
	AIを活用した省人化・自動化					
	IoTを活用した自動生産システムの構築					
	測定・検査	IoT等を活用したベテランのノウハウの形式知化				
		RPA(※)を活用した検査の自動化				
		AIを活用した検査の自動化				
	保全・管理 (生産設備保全)	画像処理を活用した測定・検査の自動化				
		IoTを活用した予兆(予知)保全				
		AIを活用した予兆(予知)保全				
	保全・管理 (工場管理)	IoTを活用した生産設備保全				
IoTを活用した工場管理						
安全管理に関するデータのデータベース化						
ネットワークを活用した生産支援						
		クラウドを活用したデータ共有システムの構築				

※用語解説

RPA(Robotic Process Automation):人工知能を備えたソフトウェアのロボット技術により、定型的な事務作業を自動化・効率化すること。特に、ホワイトカラーの業務を補充・代行する仕組み。

DX(デジタルトランスフォーメーション)に関する職業能力に関する調査票【建設業】

<対象事業所>

<対象事業所> ③設備工事関連 ④建築関連 ⑤環境関連

業種 _____ 会社名 _____

建設業(設備工事、建築、環境関連)職務調査票

区分1	区分2	内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しづらい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
建設業	建築計画 (設計・プレゼン)	BIM(※)を活用した建築設計				
		BIMを活用した環境シミュレーション				
		ドローンを活用した測量				
		AR・VRを活用したプレゼンテーション				
	施工管理	BIMを活用した施工計画の立案				
		デジタルツインを活用した施工シミュレーション				
	測定・検査	IoTを活用した検査の効率化				
		AIを活用した検査の効率化				
		IoTを活用した検査結果のデータベース化				
	保全・管理	BIMを活用した維持保全のためのデータベース構築				
ドローンを活用した設備診断						
ビッグデータを活用した予防保全						

※用語解説

BIM(Building Information Modeling):コンピューター上に作成した3次元の建物のデジタルモデルに、コストや仕上げ、管理情報などの属性データを追加した建築物のデータベースを構築し、建築の設計、施工から維持管理までのあらゆる工程で情報活用を行うためのシステム技術。

DX(デジタルトランスフォーメーション)に関連する職業能力に関する調査票【情報通信業】

〈対象事業所〉 ⑦IT関連

〈対象事業所〉

業種 _____ 会社名 _____

情報通信業(情報通信(IT)関連)職務調査票

区分1	区分2	内容	採用の際に求める職業能力		従業員の育成にとって必要であるが自社内でのOJTでは養成しづらい職業能力	備考 (具体的な職業能力)
			(若年者)	(40歳以上)		
情報通信業	設計・開発	ITを活用した業務の自動化				
		情報機器及び情報システムの業務への活用				
		新手法(アジャイル※)等の業務への活用				
		業務データの共有化のためのネットワーク構築				
		ビッグデータの収集と業務への活用				
		AIを活用した業務の効率化				
		シミュレータを活用した工場管理システムの設計				

※用語解説

アジャイル:ソフトウェアの開発において、より素早い開発を重視する方法の総称。

